

鎌ヶ谷市政策評価表

政策の名称	32都市活動を支える交通網整備を進めます		
基本目標	3「躍動感と魅力あふれる交流拠点都市」をめざして	政策担当マネージャー	都市建設部長
重点政策該当有無		マネージャー氏名	高地 健司

I 改革・改善内容(=政策をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	限られた財源を有効に活用すべく、補助事業及び起債事業等を積極的に導入しながら、短期・中期・長期の計画を見据えて事業を展開する。 ①市道整備は、事業の整備手法、優先度、重点化等について総合的に検討し実施する。 ②都市計画道路は、都市計画道路整備プログラムに基づき優先道路を集中的に整備する。	③改革・改善内容	引き続き短期、中期、長期の事業計画を継続し、事業の効率化、重点化を図り市民のニーズに応じた、計画的で効率的な事業の推進を図る。都市計画道路にあっては、同整備プログラムに基づき、3・4・10号、3・3・16号線を集中的に整備を進める。
②①に基づく取り組み結果	国庫補助及び起債等を積極的に導入し、主要市道を中心に、優先順位を定め、事業の効率化、重点化を図り計画的に舗装改良、修繕を進めた。都市計画道路は3・4・10号及び3・3・16号線の着手を進めた。		

II 政策の目的・概要

①目的	対象	安全でゆとりのある道路ネットワークの形成。利便性の高い公共交通体系の充実。幹線道路(都市計画道路、主要市道)生活道路(一般市道、私道)	意図(対象をどうするのか)	幹線道路のネットワーク形成、バリアフリー、交通安全で移動空間の安全の確保を進める。生活道路の環境向上を図る。鉄道、バス、タクシー等の公共交通機関が連携し、誰もが利用しやすい交通体系の構築を図る。
②政策の概要	安全でゆとりのある道路整備を進める為、幹線道路は安全性、利便性の向上と交差点を中心とした、危険箇所の是正、渋滞の解消を図る。生活道路では生活環境の向上を進める。特に学童、高齢者等の交通弱者の安全対策が求められる。又、歩道・街路樹の整備を進め、交通安全、バリアフリー緑の創設を進める。さらに、構造物の適正管理、長寿命化を図る。			
③環境分析(状況変化や今後の見込み・市民意向など)	交通安全の観点から、生活道路に通過交通が流入しないネットワーク形成を進める。高架事業では、平成29年度末には踏切12箇所の除却を進め渋滞軽減を図る。生活道路への流入を防止し、歩行者や学童の安全を確保する。東武鎌ヶ谷西口の駅前広場を平成26年度に供用を開始し、人と車の混在を防止する。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成24～25年度の施策の成果	交通渋滞や狭隘道路についての不満等が不満足度に表れているが、主要市道の整備、改良や幹線道路となる都市計画道路の整備については、若干であるが整備率の向上が見られ、利用者の利便性の向上につながっていると考える。高架事業では千葉県と協力し、事業用地と、搬入路の確保ができた事から、平成29年度末の高架化を目指す。
------------------	---

②施策成果指標	指標名称	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値(27年度)
	1	「道路の状況」不満足度(市民意識調査)	%	—	—	66.4
2	都市計画道路整備率	%	32.0	33.0	33.0	38.0
3	鉄道駅乗降客数(1日あたり)	人	185,263	189,701	集計中	192,000
4	市内バス利用者数(1日あたり)	人	1,302	1,286	集計中	1,900
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						

③政策の事業費	平成24年度決算	平成25年度決算	市民一人あたり事業費(25年度決算)	平成26年度予算
事業費(千円)	735,404	1,143,494	11	1,585,094

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	道路幅幅などの用地取得は時間を要するため、代替策により対応しなければならない。主要市道などの幹線道路でも、歩道等の整備が実施されていない箇所がある。一方、道路構造物の老朽化対策を進める必要がある。		
②総合評価	3一部未達成	③総合評価の理由	都市計画道路や主要市道等の整備また適正な市道管理に努めたことにより、市民の利便性の向上と安全の確保を進めてきたが、道路状況の不満足度の割合は高い。

V 今後の方向性

①成果の方向性	↑ 向上	②コストの方向性	↑ 増加
③特に重点化する施策	施策1 安全でゆとりのある道路の整備		
④上記方向性の説明	道路への関心度は非常に高い事から、市道及び都市計画道路の幅幅整備により、歩車分離を進め、ゆとりのある道路整備を重点的に実施していく必要がある。		